

序	長野県知事	西沢権一郎
序	小海町長	井出利男
序	前町志刊行委 員会長	篠原義次
題字	小海町教育長	井上正一

## 第一章 村の発生

第一節	北牧の名称	二
-----	-------	---

第二節	人の住みはじめ	三
-----	---------	---

第三節	北八ヶ岳の崩壊	四
-----	---------	---

参考資料 (1)「類聚三代格」「日本紀略」「日本三代実録」「扶桑略記」より

○その他

第四節	第二の村の発生	八
-----	---------	---

## 第二章 鎌倉時代から戦国時代へのあらし

第一節	鎌倉・室町の世	三
-----	---------	---

第二節	戦国の世	三
-----	------	---

参考資料 (1)高白齐記より(2)(3)(4)(6) 武田氏関係文書 (5)御神馬錢帳 (8)佐久

郡下の村尽し

## 第三章 江戸時代

第一節	政治	六
-----	----	---

一	領主・代官	六
---	-------	---

二	村役人	六
---	-----	---

三	五人組・寄合	三
---	--------	---

四	宗門帳	三
---	-----	---

五 御触・御用留帳……………三七

六 村入用夫錢帳……………三六

七 差出明細帳……………三三

八 御巡見……………四四

參考資料 (1)認許状に対する念書 (2)徳川忠長定写書 (3)五人組改一札 (4)新

任代官の触書 (5)代官赴任者の年代と氏名 (6)本間村寛文三年の人

別帳 (7)松原村宝永四年の人別帳 (8)五ヶ村新田享和元年の宗門帳

第二節 年 貢……………六七

一 検 地……………六七

二 安永の検地……………七三

三 年貢・割付……………七六

參考資料 (1)大閣検地と身分統制 (2)八那池村年貢皆済 (3)水害による臨時徴

集の税に関する文書 (4)旧北牧村字名 ○その他

第三節 開 発……………七九

一 大月川水系の開発……………七九

福山河原の開発その他……………九〇

二 本間川水系の開発……………一〇四

清水平の開発……………一〇四

茨沢の開発……………一〇八

溝の原の開発……………一三三

杉尾の開発……………一三八

三 大石川流系の開発・馬越村の二二三……………一三〇

付柳沢・三山久保の開発……………	一三〇
参考資料 (1)福山用水松原村引回し文書 ○その他	
第四節 入会山……………	一三五
一 本間山……………	一三五
二 稲子・豊里山……………	一三六
三 松原村対稲子・八那池両村の山論……………	一三六
四 御巢鷹山……………	一四一
参考資料 (1)御評定御定書 ○その他	
第五節 くらし……………	一四四
一 住居……………	一四五
二 食物……………	一五〇
三 着物……………	一五一
四 貸借……………	一五〇
参考資料 (1)万葉集の貧窮問答の歌	
第六節 耕作……………	一五五
一 作付……………	一五五
二 農間かせぎと他の生業……………	一五七
三 馬の飼育……………	一五七
参考資料 (1)稗・稲作の起源	
第七節 交通……………	一五八
一 街道……………	一五八
二 御伝馬役……………	一六〇

三 和宮の降嫁……………一九二

四 遊行上人の通行……………一九四

参考資料

(1)甲州脇往還伝馬文書 (2)木流願出の文書 (3)和宮下向三宿伝馬一

件写 (8)和の宮旅程のうち信濃宿り ○その他

第八節 災害……………二〇一

一 凶作……………二〇一

延宝—天明—天保

二 水害……………二〇九

三 その他の災害……………二一五

参考資料

(1)年貢歩引方の願書 (2)野荒し取り締りの申し合せ (3)野荒し入札

の焼失 (4)川除普請計画書 ○その他

第九節 信心……………二二三

一 氏神……………二二三

二 松原神社……………二二三

三 宮下神社……………二三〇

四 寺院と位牌堂……………二三三

五 神宮寺と神光寺……………二三七

六 社寺参詣……………二四三

参考資料

(1)松原神社焚鐘銘(2)松原神社雉鎌の銘(3)小林源蔵について ○その他

第二〇節 女の一生……………二五〇

一 嫁の座……………二五〇

二 離縁……………二五二

三 子問引……………二五〇

参考資料 (1)飯盛女年季入証文と俗歌 (2)男尊女卑文書 (4)子問引禁止の示

達 (5)養子縁組文書 (8)女房売り渡し文書

第一節 世事……………二五三

一 犯罪・騒動……………二五三

二 掛事・遊芸……………二六八

三 やまい……………二七三

四 文芸……………二七四

参考資料 (3)文芸関係石造物 ○その他

第二節 幕末の世相……………二七六

一 悪党の横行……………二七六

二 維新の足音……………二八〇

三 農民兵……………二八三

参考資料 (1)官軍郷道赤報隊触書 (2)郷村引取の文書 (3)(4)水戸浪士通過当時

一般参考資料 (1)米価年代価額表 (2)江戸時代の硬貨について (3)郷土史料展

覧会出品目録 (4)宮下部落御用算筒 (5)古文書蔵者名

参考資料拾遺 (1)小物成その他の税に関する説明 (2)年貢・石高その他につい

て (3)各村石高表

年表(小海町川西地区を主とする)……………刊行委員会 三九

町志刊行趣意書……………刊行委員会 三九〇

刊行にあたって……………三三〇

町志刊行委員会委員名簿(前)……………三三三

あとがき……………鷹野一弥 三三三